

1 知の拠点重点研究プロジェクト

資料 5

「知の拠点あいち重点研究プロジェクト」とは、大学等の研究シーズを活用して県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新産業の創出を促進する産学行政連携の研究開発プロジェクト。

「近未来自動車技術開発プロジェクト(プロジェクトV)」における以下の研究テーマ等により、自動運転の実現と交通安全に貢献する技術開発に取り組む。

研究テーマ	先進プローブデータ活用型交通安全管理システムの開発～データ地産地消で地域の移動を安全に～
研究リーダー	豊橋技術科学大学 准教授 松尾 幸二郎
構成	(株) ウェブインパクト、ジャパン・トゥエンティワン(株)、中日本建設コンサルタント(株)、(株) マップクエスト、豊橋技術科学大学、豊橋市
概要	車両前方の情報や各種衝突警報の発生位置などを含む先進的なプローブデータの分析・可視化が容易に可能なシステムの開発を行うことを目的とし、行政による道路安全管理のためのシステムや、事業者による運行安全管理のためのシステムの開発を行う。そして、先進PD収集からデータ分析を通じて交通安全管理コンサルティングまでを好循環させるデータ地産地消エコシステム構築を目指した実証実験を行う。

2 新あいち創造研究開発補助金等による支援

愛知県では、次世代自動車、航空宇宙、環境・新エネルギーなど、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援するため、「新あいち創造研究開発補助金」を2012年度に創設。

<2021年度採択事業(自動車安全技術関連)>

企業名	所在地	事業の名称
アイサンテクノロジー(株)	名古屋市中区	自動運転時代の次世代車室監視システム及びドライバー支援システムの研究開発